

「戦前日本の南進與臺灣、南洋」工作坊
 「戦前期日本の南方関与と台湾・南洋」ワークショップ
 議 程

主辦單位：中央研究院台灣研究所、京都大學人文科學研究所、人間文化研究機構「日本関連在外資料の調査研究」プロジェクト研究カテゴリーB 植民地期台湾・「南洋」における日本人社会に関する資料の調査・研究（代表：籠谷直人）

協辦單位：日本學術振興會 科学研究費補助金基盤研究（A）グローバル時代のアジア・ネットワーク地域変容：ジャワ海港都市を事例として（課題番号：24242022）

發表語言：日文及中文

時 間：105 年 2 月 18 日(週四)

地 點：中央研究院人文社會科學館北棟 8 樓第 802 議室

| 時 間 | 議 程 | | | |
|-------------------|---|----------------------------|--|---------------------|
| 9:00-9:30 | 報到 | | | |
| 9:30-10:00 開幕式 | 謝國興(中央研究院臺灣史研究所研究員兼所長) 籠谷直人(日本京都大學人文科學研究所教授) | | | |
| 時 間 | 主持人 | 發表人 | 題 目 | 與談人 |
| 10:00-11:50 | 陳來幸(兵庫県立大学教授) | 籠谷直人(日本京都大學人文科學研究所教授) | 堤林数衛及其時代 (堤林数衛とその時代) | 林滿紅(中央研究院近代史研究所研究員) |
| | | 泉川普(広島女学院大学非常勤講師) | 蘭印爪哇日本製品的流通及其影響：以兩次大戰期間為中心 (蘭印ジャワでの日本製品の流通とその影響—兩大戰間期を中心に—) | |
| 11:50-13:30 | 休息 | | | |
| 時 間 | 主持人 | 發表人 | 題 目 | 與談人 |
| 13:30-15:20 | 許雪姬(中央研究院臺灣史研究所研究員) | 曾齡儀(中央研究院台灣史研究所博士後) | 日本帝國的汕頭經營：以商業活動為中心 (日本帝国のスワトウ經營—商業活動を中心に) | 島田竜登(東京大学准教授) |
| | | 工藤裕子(爪哇史研究者、東京大学元博士後期課程学生) | 爪哇臺灣籍民的活動：以郭春秧為中心 (ジャワにおける台湾籍民の活動-郭春秧を中心に) | |
| 15:20-15:35 | 休息 | | | |

| 時 間 | 議 程 | | | |
|---------------------|------------------------|---|---|-----------------|
| 15:35-17:25 | 城山智子（東京大学教授） | 陳家豪（中央研究院台灣史研究所博士後） | 中日戰爭期間台銀上海支店的國策性業務展開：以中研院台灣史所藏資料為中心的檢討 (1937-1945) （日中戦争期における台銀上海支店の国策業務の展開：中央研究院台灣史研究所所蔵資料を中心とした検討(1937-1945)） | 川村朋貴（京都大学特任研究員） |
| | | 久末亮一（日本貿易振興機構亞細亞經濟研究所研究員） | 華南銀行的創設與迷走 1912～1945 （華南銀行の創設と迷走 1912～1945） | |
| 17:25-18:00 綜合討論 | 謝國興(中央研究院臺灣史研究所研究員兼所長) | 籠谷直人(日本京都大學人文科學研究所教授) 鍾淑敏(中央研究院臺灣史研究所副研究員) | | |